

笑顔あふれるまち 飯南町

IINAN

い-なん

2025

4

No.244



YOHAKU ARIMASU
IINANCHO

あります 飯南町

特集 令和7年度施政方針



赤名公民館「みんなで絵を描こう」

「笑顔と誇りを未来へつなぐまち 飯南」の実現に向けて



最優先課題及び重点施策

第3次総合振興計画の推進

計画では、まちの基本理念「小さな田舎からの生命地域宣言」のもと、目指す将来像は「笑顔と誇りを未来へつなぐまち飯南」とし、10年後も笑顔あふれるまちであるよう、豊かさの継承と創造への挑戦を目指します。計画に基づき、豊かで持続可能なまちの実現に向けて施策を進めます。

町内における高齢者福祉事業の維持

各介護サービス事業所の運営が困難な中、飯南町社会福祉協議会と友愛会が運営する2施設を統合することなどが方針決定されています。町としても特別養護老人ホームの建設に向けて必要な支援を検討します。建設予定地は、医療機関に近い地域という観点、両法人の意向も踏まえ選定し、町で用地取得と敷地造成を実施する方向です。(8ページに関連記事)

町内小中学校の再編(教育環境基本計画の策定)

次世代を担う子どもにとっての教育環境と学校の配置や規模の方向性を示す「教育環境基本計画(素案)」を策定しました。赤名、来島、頓原小は可能な限り存続、志々小は児童数の減少や校舎の老朽化などを考慮して、頓原小との統合を検討しています。中学校は施設、生徒数の推移、通学、コストなどから総合的に判断して令和10年度をめどに再編する方向です。

若者の町内定着・就労支援

移住・定住対策で人口減少を抑制するため、新たに15歳以上35歳未満の本町の出身者や、しまたね留学等による飯南高校卒業生を対象に「笑顔と誇りを未来へ繋ぐいいなん暮らし応援給付事業」を創設しました。本町に住み続け、働くきっかけとなるよう、対象者に5年間で100万ポイントを支給します。(9ページに関連記事)

1月の飯南町長選挙におきまして、引き続き、町政の舵取り役を担わせていただくこととなりました。今後4年間、町民の皆様のご理解ご協力をいただきながら、職員一丸となり町政課題の解決に強い使命感を持って取り組んでいきます。
町長 塚原 隆昭

公約に掲げる5つの重点政策

- ① 子どもたちの声が聞こえるまちづくり(少子化対策)
- ② 安心・安全なまちづくり
- ③ 誇れる産業が継続できるまちづくり
- ④ 定住を進めるまちづくり
- ⑤ 歴史文化を感じるまちづくり

●詳細はこちらをご覧ください



令和7年第2回飯南町議会定例会
町長所信表明・提案理由説明要旨

脱炭素社会の実現に向けた取組

「飯南町脱炭素のまち宣言」後、脱炭素社会の実現のため、豊かな自然を活かした本町にふさわしい取組を検討してきました。昨年1月に策定した「飯南町脱炭素のまち推進計画」に基づき「2050年に二酸化炭素の排出を全体として実質ゼロにすること」に向けて、まずは公共施設の脱炭素化を計画的に進めます。

農林業振興計画

水田農業(米)・特産・畜産・林業の現状や課題、今後の取組を定めた「飯南町農林業振興計画」を策定しました。

総合振興計画に掲げる主要施策

創造力のある未来の人づくり

病児・病後児保育事業の開始

仕事と子育てが両立できる環境をつくるため、飯南病院近くに病児・病後児保育施設を整備し、今月から受け入れを開始しました。施設の愛称は「ぱぷりか」に決定。仕事と子育ての両立を支援します。(8ページに関連記事)

誇れる産業と仕事づくり

スマート農業の推進や、パブリカやサツマイモなどが、町が推奨する園芸作物の販路確保による生産所得向上も含め、次世代を担う若者世代にとって魅力があり、持続可能な農林業を実現できるよう、計画に基づきしっかりと取組を進めます。

観光宿泊施設のあり方

レストハウスやまなみ、琴引ビレッジ山荘、憩いの郷衣掛は、施設のあり方・機能再編を検討しています。皆さんからの意見も参考に、利便性の確保、施設の維持管理費など、今後の財政状況も鑑み、慎重に検討を進め方向性を定めます。

誰もが健やかな暮らしづくり

予防接種

「誰もが健やかな暮らしづくり」「安心して暮らせる環境づくり」のため、飯南病院では小規模ながらも救急医療、入院機能といった必要な医療サービスを提供しています。地域包括医療・ケアの実践の場として、志のある医療従

地域医療の維持・充実

高度・重度難聴者には、身体障害者福祉法に基づき助成を行っていただきます。補聴器の使用で日常生活の不便が軽減され、認知症の進行抑制にも有効であることから、新たに65歳以上の中等度難聴者も対象に補聴器購入費用の助成を開始します。

安心して暮らせる環境づくり

赤名農村環境改善センターの大規模改修

事者の確保などにも努め、病院運営、地域医療体制の維持、充実に全力で取り組みます。

地域防災力の向上

豪雨による土砂災害を想定し、町全体の防災訓練を6月1日に計画しています。防災は、日頃から繰り返し訓練が大切です。

ごみ減量の普及啓発・公共施設等の脱炭素化

生ごみの減量化と焼却時の二酸化炭素削減を図るため、木製コンポストを活用した

協働で進めるまちづくり

コミュニティ把握調査の実施

担い手不足や役割分担の負担感など、現状の集落単位での地域運営が難しく、課題を抱える地域もあると考えています。実態を調査し、今後のコミュニティのあり方を検討していくための基礎資料として活用します。

議会議員報酬の答申

町議員の議員報酬を引き上げるのが適当として、飯南町特別報酬審議会から答申を受けました。この度の報酬改定が、議員活動のさらなる充実と魅力あるまちづくりの一助となるよう期待します。

「笑顔と誇りを未来へつなぐまち 飯南」の実現に向けて

総合振興計画に掲げる5つの分野ごとに主な事業を紹介します。

[新]:新規事業 [拡]:拡充事業

子育て・教育・文化

[新] 高2留学(高校2年生の国内留学制度)の実施	728万円
滞在型地域交流拠点施設の整備(周辺整備)	1,141万円
出産祝い金・子育て世帯生活用品の給付	764万円
保育所の運営	3億99万円
[新] 病児・病後児保育施設の運営	988万円
[拡] 不登校児童・生徒の支援	878万円
[新] 小中学校の学習用タブレット端末一括更新	3,337万円
小中学校校舎等の修繕・設備更新	1,024万円
[新] 塩谷上遺跡出土古銭の詳細調査	93万円
[新] 国民スポーツ大会(R12)に向けた環境整備・施設整備の検討	233万円



産業振興

特定地域づくり事業協同組合への支援	2,300万円
[新] スマート農業(ICTやロボット技術を活用した農業)の導入支援	750万円
[新] 堆肥センターの機器・設備更新	2,096万円
[新] 町産材製材加工推進のための検討業務	560万円
飯南米のブランド化推進	285万円
ガソリンスタンドの機器・施設整備支援	773万円
い〜にゃんPAYの普及・利用促進	812万円



保健・医療・介護・福祉

老人ホーム入所措置	1億2,695万円
[新] 認知症対策推進のための補聴器購入助成	60万円
障がい者福祉の推進(医療費助成、介護・訓練等給付等)	2億5,854万円
健康増進計画(健康ないいなん21)の策定	434万円
医療従事者確保対策(学生への支援金、就業支度金)	1,290万円
[拡] 各種予防接種の実施(インフルエンザ・带状疱疹等)	1,639万円
各種健診の実施(健診、がん・歯科検診、乳幼児健診等)	3,548万円
飯南病院の運営資金補助	3億6,767万円



定住・生活・防災・自然環境

[新] 本町出身の若者等への「いいなん暮らし応援給付事業」	150万円
住宅新築・増改築等各種住宅改修補助金	1,660万円
公共交通の確保(町営バス、デマンドバス等)	1億1,265万円
第3次地域公共交通計画の策定	413万円
ごみ処理施設運営負担金	1億1,584万円
町道改良工事	1億6,929万円
[新] 町営住宅(杉戸団地・中通団地)の改修工事	6,902万円
消防団関連経費(消防団活動経費、車両更新)	6,110万円
[新] 宇山地区送水加圧ポンプ所整備工事	1億円
[新] 浄化センター自家消費型太陽光発電設備設置工事	3,400万円



自治・行政運営

民間企業からの人材派遣による地域振興(広報・情報発信等)	1,120万円
[拡] 地域おこし協力隊の活動(インターン型協力隊等の実施)	1,662万円
集落支援員の活動	1,993万円
[新] コミュニティのあり方検討に向けた現状把握調査	298万円
[拡] 地域づくりや若者女性の活動に対する補助金・プロモーション冊子作成等	1,479万円
[新] 農大生への「地域貢献推進ポイント」給付	150万円



令和7年度 当初予算の概要

今年度の一般会計当初予算は、昨年度と比べ7.1%(5億7千万円)の減少となりました。昨年度実施した町営住宅や病児・病後児保育施設の建設など、大規模建設事業が終了したことが主な要因です。

予算規模は例年並みに落ち着きましたが、賃金上昇や物価高騰により人件費や指定管理料など経常的な経費の増加が続いており、基金(貯金)を取り崩すことで対応しています。

第3次総合振興計画に掲げる5つの政策分野のもと、本町の将来像を実現するため、限られた財源を効果的に活用していきます。

問合せ 総務課(財政担当) ☎76-2211

一般会計・特別会計合わせて

108億7,539万円

前年度比
3.7%減

町民1人当たり・1世帯当たり(令和7年4月1日現在)

●人口:4,251人 ●世帯:1,939戸

[使用する費用(一般会計)] 1人当たり:176万円・1世帯当たり:386万円
[納税額(町税)] 1人当たり:11万円・1世帯当たり:25万円

会計名	予算額	前年度比
一般会計	74億8,652万円	↓ 7.1%減
国民健康保険事業	6億2,558万円	↓ 0.8%減
後期高齢者医療事業	1億8,954万円	↑ 2.4%増
介護保険サービス事業	4,105万円	↑ 7.7%増
病院事業	13億7,716万円	↓ 2.1%減
簡易水道事業	5億7,007万円	↑ 39.1%増
下水道事業	5億8,547万円	↑ 1.0%増
合計	108億7,539万円	↓ 3.7%減

一般会計当初予算 74億8,652万円

収入

依存財源	地方交付税 40億円(53.4%)
	国県支出金 9億6,082万円(12.9%)
	町債 6億4,790万円(8.7%)
	町税 4億7,769万円(6.4%)
	繰入金 5億7,362万円(7.7%)
自主財源	その他 8億2,649万円(10.9%)

支出

総務費 15億4,423万円(20.6%)	消防費 2億5,004万円(3.3%) 議会費 6,569万円(0.9%) 予備費 1,200万円(0.2%)
民生費 13億7,516万円(18.4%)	
公債費 11億7,656万円(15.7%)	
衛生費 8億4,997万円(11.4%)	
農林水産業費 6億7,958万円(9.1%)	
土木費 6億5,490万円(8.7%)	
教育費 5億3,129万円(7.1%)	
商工費 3億4,711万円(4.6%)	

歳入の半分以上を占める地方交付税は、国の制度改正や予算規模等を踏まえ昨年度同額の40億円を、町債(借金)は大規模建設事業が比較的少なく昨年度から4億5千万円減少し、6億5千万円の発行を予定しています。基金(貯金)の取り崩しは、経常的な支出の増加により5億7千万円となりました。

今年度を実施する予算規模の大きな建設事業は、総務費の赤名農村環境改善センターの大規模改修(1億3千万円)、土木費の町道改良工事(1億7千万円)や町営住宅の改修工事(7千万円)などがあります。公債費(借金の返済費用)の総額は11億8千万円で、昨年度から3千万円減少しましたが、依然として返済資金の調達に厳しい状況が続いています。



飯南町の森林を守りたい 琴引舞茸プロジェクト成果発表

志々小5、6年生の児童6人が役場本庁舎を訪れ、「琴引舞茸プロジェクト」の成果発表を行いました。

この企画は、総合的な学習の時間で飯南町の森林を守る人の思いに触れ、地域の役に立ちたいとの思いから始まりました。舞茸の魅力を詰め込んだリーフレット作成や、うぐいす茶屋での舞茸おにぎりの販売など、舞茸の魅力を発信しました。

発表した皆さんは、町長に「リーフレットを役場に置き、たくさんの人に見てもらいたい」と話しました。リーフレットは役場本庁舎の掲示板に掲示しています。



大きな声で堂々と発表し、舞茸の魅力を伝えました

3.12
水



飯南町の文化を味わうイベント 文化協会交流会

来島交流センターで飯南町文化協会主催の交流会が開催されました。

この交流会は、同協会に所属する会員同士の親睦を深めるとともに、地域住民との交流の場として開催。バンドや合唱のステージ発表、写真や短歌の展示など各所属団体が日ごろの成果を発表しました。

会場には、同協会の会員だけでなく地域住民も来場し、発表や作品展示を満喫。住民の皆さんに文化団体の活動を知ってもらう機会となりました。



オカリナグループ「こもれび」の発表

3.16
日



多年にわたる活動に対して 国民健康保険団体連合会表彰

長年、飯南町国民健康保険運営協議委員を務め、国民健康保険事業の推進に特別に貢献したとして、次の3人が「島根県国民健康保険団体連合会表彰」を受賞しました。おめでとうございます。

受賞者

●景山泰治さん

【委嘱期間】平成23年4月～令和6年3月の13年間(平成29年～令和6年まで会長7年)

●熊谷兼樹さん

【委嘱期間】平成21年8月～平成31年3月、令和3年8月～令和5年8月の計11年

●石川恭子さん

【委嘱期間】平成27年4月～令和6年3月の9年間



景山泰治さん(上来島)



石川恭子さん(頓原)



熊谷兼樹さん(下来島)

3.21
金



堂々たる語り口に拍手喝采 高校生弁士が無声映画鑑賞会に出演

東京都で開催された「百花繚乱大活動写真大会」に、長太郎活動写真弁士保存会の澤田煌明さん(飯南高2年)が出演しました。

無声映画(活動写真)を上映する際、セリフや解説を加える「活動写真弁士」として活躍する澤田さん。

今年7日には塚原町長を訪問し、「楽土さんの生演奏に合わせて上演は初めてで不安でしたが、楽屋でプロの弁士さんに勇気づけてもらったことを覚えています」と報告しました。



現代の活動写真弁士の第一人者 澤登翠さん(後列右から2番目)などプロ弁士の方々と

3.19
水



人間関係を明るくする ほめる達人講演会

憩いの郷衣掛で、赤名地域まちづくり連絡会が主催の「ほめる達人講演会」が開催されました。

米子市役所職員で「ほめ達特別認定講師」の辻住枝さんが、住民同士が笑顔でほめ合うことでコミュニケーションが増え、豊かな暮らしにつながると講演。講演会では実際に参加者同士がほめ合う時間もあり、和やかな時間となりました。

参加者からは「今日初めて話した方もいましたが、ほめ合うことで楽しく交流できました」との声が聞かれました。



まずは笑顔で明るくあいさつするところから

3.22
土



三良坂町へお出かけ！ 高齢者交流とお買い物ツアー

70歳以上で一人暮らしの人を対象としたお買い物ツアーが、飯南町社会福祉協議会主催で開催されました。

この事業は、高齢者同士の交流と、外出や買い物などの生活支援が目的。当日は快晴の中、参加者21人が三次市三良坂町へ出かけ、出雲大社備後分院をお参りした後、近くの大型スーパーマーケットやホームセンターで買い物を楽しみました。

この日は頓原地区の住民が対象。参加者は「天気も良く、分院にお参りに来られてうれしい」と笑顔で話しました。



大勢でにぎやかなツアーとなりました

3.26
水



飯南高校生生命地域学の集大成 高校生の発明楽コンテストで大賞

鳥取大医学部で開催された「第6回発明楽コンテスト」で、3月に飯南高を卒業した3人の発明が見事大賞に選ばれました。

同コンテストは「困っている課題を解決し、周りの人が笑顔になれるアイデア」を募集。3人は授業で取り組んだ「立ったまま苗を定植できる器具」を製作した理由や過程を発表しました。

3人は「高校の集大成として取り組んだことが評価されてうれしいです。協力していただいた皆さんに感謝しています」と話していました。



試作した器具を見せながら発表する 竹内槍将斗さん、三上薫さん、五所尾航大さん(左から)

3.27
木



要望が多かった単身用住宅が増えました

地域優良賃貸住宅
「上町団地」入居開始

4月1日(火)

単身者向けとして頓原に建設していた「上町団地」が完成し、今月から入居開始となりました。

木造2階建てが2棟、総戸数12戸の団地。1DKの間取りに加え、洗濯物が干せるサンルームも備えており、暮らしやすさを工夫。若者の定住促進につながることを期待しています。

この住宅の空き状況や入居申込については、随時お問い合わせください。

問合せ 建設課
76・3942

玉依姫立像
見学会を開催

3月17日(月)



当時の彩色も残っており、感嘆の声があがりました

町教育委員会が、赤穴八幡宮に古くからまつられてきた玉依姫立像の見学会を開催しました。この像は虫食いや腐食が激しいため、島根県立古代出雲歴史博物館で保存処理、調査されることになりました。移動の前に町内で公開し、博物館の学芸員や赤穴八幡宮司の倉橋英さん(あぐら)から、立像のいわれや特徴などをお話いただきました。千年の歴史のある像に、参加者も熱心に見入りました。

今後、保存処置が行われた後、古代出雲歴史博物館で展示される予定です。

日本郵便と
指定暑熱避難施設
(クーリングシェルター)
に係る協定を締結

3月24日(月)



4月から町内5カ所の郵便局に避難できます

熱中症による健康被害を防止するための体制を整備することを目的に、日本郵便(株)と協定を締結。役場本庁舎で締結式を開催しました。

これまでに、役場本庁舎、各支所などを避難施設に指定していましたが、今回の協定で、町内5カ所の郵便局を新たに指定しました。町民の皆さんが熱中症特別警戒アラートが発表された際に、郵便局に避難することができるようになります。

今後、町民の皆さんの健康被害防止のため、指定避難所の拡充を進めます。

笑顔と誇りを未来へ
繋ぐいいなん暮らし
応援給付事業

4月1日(火)

新たな移住・定住施策として、Uターン者等へのポイント給付事業を今月から開始しました。

対象となるのは15歳〜35歳未満の出身者等で、しほね留学等により飯南高校を卒業した人や、高校卒業後に引き続き町内に就職した人も含まれます。

Uターンに対して最高50万ポイント、町内事業所への就職でさらに50万ポイントを「いいなんPA Y」で給付します。

Uターンを検討している若い世代を後押しし、本町での新たな暮らしを支援する給付金。町外にお住まいの町出身の方にもぜひお知らせください。

給付の対象範囲、申請方法など詳しくはお問い合わせください。

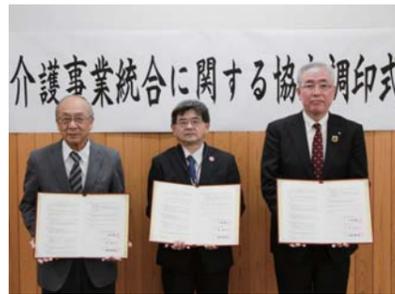
問合せ まちづくり推進課
76・2864



詳しくはこちら

介護事業統合に
関する協定調印式

3月31日(日)



友愛会の岸理事長(左)、社協の小野理事長(中央)と町長が調印

飯南町社会福祉協議会と社会福祉法人友愛会が、特別養護老人ホーム等の介護事業を統合し、新たな施設を建設することについて、協定を締結。町長立ち合いのもと、調印式を行いました。

この協定は、町内の特別養護老人ホームと付随するサービスが恒久的に存続し、さらに安定経営を図ることで住民福祉の向上に寄与することが目的。今後、新たな施設の建設や事業の統合を行います。

町としても新施設の用地取得と敷地造成など、必要な支援を検討していきます。

春の全国交通安全
運動

4月6日(日)～15日(火)

春の全国交通安全運動期間にあわせて、交通安全啓発活動を行いました。

7日には、赤来ライオンズクラブと森島建設が、軽トラによる「交通安全パレード」を実施。出発式が行われた後、赤名農村環境改善センターから出発し、赤来地区を一周しました。

赤来ライオンズクラブの塚本良二会長は「町全体で正しい交通マナーの実践に取り組むため、私たちも安全な運転に努めます」と話していました。



軽トラ10台と警察車両で交通安全を呼びかけ

病児・病後児保育施設の
運用を開始

4月1日(火)



広いプレイルームと個室を備えています

今月1日から飯南町病児・病後児保育施設(愛称はぷりか)の運用を開始しました。

児童が病気やその回復期の間、家庭での保育が困難な場合に一時的に児童を預かる施設で、保育士や看護師が保育します。事前の利用登録が必要です。

● 予約方法
町公式LINEから
電話から
76・2277

● 開所日時
平日8時〜18時

● 利用料
児童一人当たり1日1000円

● 住所
飯南町頓原2084番地4(頓原町民プール横)

● 問合せ
子ども未来推進室
76・2213



詳しくはこちら

地域おこし協力隊を
紹介

4月1日付けで着任した協力隊を紹介します。

● 岩崎 健太郎さん(静岡県から)(業務)しほねつくりの継承等(勤務場所)大しほなわ創作館
しほね縄文化や技術を伝承できるように精いっぱいがんばります。よろしくお願いたします。



営農と暮らしに役立つ
農業専門紙
「全国農業新聞」

● 毎週金曜日発行
● 購読料 月700円(税・送料込)

問合せ 農業委員会事務局
76・2214

令和7年度 飯南町行政機構・職員配置表

町長 塚原 隆昭 副町長 曾田 卓文 教育長 大谷 哲也

議会事務局 電話76-2190 【事務局長】藤原一也 (主な仕事) 議会運営・監査委員の補助事務	
出納室 電話76-2215 【会計管理者】高木ゆかり (主な仕事) 出納事務・決算・債券運用	
総務課 電話76-2211 【課長】永井あけみ 【課長補佐】三島光暁	
総務担当	竹田佑子 (主な仕事) 例規・庶務・秘書
行革・情報担当	安田健一・日高 魂 (主な仕事) 選挙・情報・入札・財産管理
財政担当	深石純生・落合亮仁 (主な仕事) 予算・町債・基金・地方交付税
派遣職員	田村 正(雲南市)・難波慎司(一部事務組合)・三上大輔(雲南広域連合)・小野祥寛(島根県市町村課)・山本友梨子(島根県後期高齢者医療広域連合)
防災危機管理室 【室長】田村 剛	
防災担当	渡邊信太郎 (主な仕事) 消防・防災・情報
まちづくり推進課 電話76-2864 【課長】藤原清伸 【課長補佐】前川由紀	
地域振興担当	大谷剛史郎・吾郷紘平・高橋健太郎 (主な仕事) 地域振興・ふるさと納税・飯南高校支援・志津見ダム周辺地域活性化対策
企画・定住推進担当	岡田祐也・八幡 輝 (主な仕事) 企画・総合振興計画・地方創生・過疎対策・広域行政・土地利用・姉妹都市交流・定住対策・地域おこし協力隊・人材確保支援センター
情報担当	安部亜裕子・神谷晴子(AKOMEYATOKYOからの派遣職員) (主な仕事) 広聴広報・ホームページ・SNS運用・統計
産業振興課 電話76-2214 【課長】深石尚志 【総括監】本間康浩 【課長補佐】景山貴文 (農業委員会事務局長兼務)	
農林・畜産振興担当	塚原 誠・星野 崇・岡田季樹・景山瑛太・石田壮太・大淵 修 (主な仕事) 農業振興・特産園芸・果樹振興・ほ場整備・畜産振興・有害鳥獣対策・林業振興
商工・観光振興担当	森山雄三・信藤 晃・和田泰裕 (主な仕事) 観光振興・商工振興・新産業・企業誘致・脱炭素
住民課 電話76-2213 【課長】野津史昭 【課長補佐】後長隆哉 【課長補佐】澤田和彦 (来島支所長兼務)	
税務担当	熊谷かおり・石橋早紀 (主な仕事) 税務・国保料賦課徴収・後期高齢者保険料賦課徴収
町民生活担当	湯立美智恵・吉岡丈瑠 (主な仕事) 環境衛生・戸籍・マイナンバー・地域交通・交通安全・窓口事務
来島支所 電話76-2393	渡邊典子 (主な仕事) 国民年金・窓口事務
こども未来推進室 【室長】野津史昭 (兼務)	
子育て支援担当	二階堂了麻・武田 晃(島根県からの派遣職員) (主な仕事) 子育て支援・保育所事務・病児病後児保育・児童手当
派遣職員 (社会福祉協議会)	桜ヶ台保育所 【所長】原 美佳・山根寛子・石田裕美 赤名保育所 【所長】景山直美・飯島恵美子 来島保育所 奥野陽子・岡田雅子
建設課 電話76-3942 【課長】森山 篤 【課長補佐】奥野憲孝	
土木担当	吉井健司・朝津直哉・景山慎也・矢野宥都 (主な仕事) 公共土木・農林土木・災害復旧・公営住宅
上下水道担当	山田弘幸・山内孝之・松原芳輝 (主な仕事) 水道・下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽
教育委員会 電話76-3944 【次長】石飛幹祐 【課長補佐】関島哲郎	
学校教育担当	三島啓太・藤原さくら・宮川笙子 郷原秀文(県教育委員会からの派遣職員) (主な仕事) 庶務・教育行政総括・学校教育事務・給食会
社会教育担当	浅原美彩・難波 淳(県教育委員会からの派遣職員) (主な仕事) 社会教育・社会体育・人権教育・文化振興・文化財保護

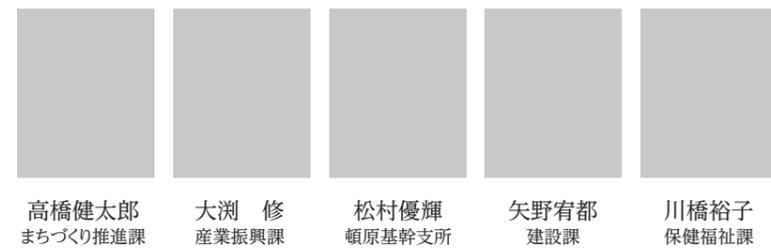
頓原基幹支所 電話72-0311 【基幹支所長】渡邊博司 (志々支所長兼務)	
町民生活・土地改良担当	渡部カオル・松村優輝 (主な仕事) 窓口事務・土地改良区
地籍調査担当	小林 亘 (主な仕事) 地籍調査
志々支所 電話73-0001	三嶋一生 (主な仕事) 窓口事務
保健福祉課 電話72-1770 【課長】安部 農 【課長補佐】福田峰子 【課長補佐】小玉千恵 (社会福祉協議会へ派遣)	
保健・医療担当	田原理映 (主な仕事) 国保資格給付管理
	山戸由紀・石飛悦子・田村素子 空岡 舞・三島亜美・川橋裕子 (主な仕事) こども家庭センター(妊娠期から母子乳幼児期保健)・青年期・壮年期・高齢期保健・予防接種・食育・健康づくり・住民健康管理・精神保健
地域包括支援センター	[看護師長] 穴戸陽子・嘉田将典・石飛悦子(兼務)・田村素子(兼務) (主な仕事) 高齢者の総合相談・介護予防・認知症予防
福祉担当	林 泰宏・景山雄斗 (主な仕事) こども家庭センター(児童福祉)・福祉の総合的事務・敬老事業・介護保険・民生児童委員会・乳児こども医療・後期高齢者給付
地域包括ケア推進担当	[事務局] 安部 農(兼務)・福田峰子(兼務) (主な仕事) 医療対策・医療等従事者確保対策・保健医療介護福祉の連携・地域包括医療ケア推進
福祉事務所 電話72-1773 【所長】門脇貴子	
福祉担当	海田竜一・三宅一樹・三上 翔 (主な仕事) 生活保護・障がい者(児)福祉・母子(寡婦)父子福祉

飯南病院 電話72-0221 【院長】角田耕紀 【副院長】黒谷一志 【副院長】三上隆浩 来島診療所 電話76-2309			
診療部	【診療部長】松本賢治 【来島診療所長】榎野貴文	文田昌平	(主な仕事) 診療・施設医・学校医・産業医
看護部	【看護部長】石橋奈美 【病棟看護部長】湯丹百合子 【外来看護部長】三島由美	藤原真理子(病棟主任)・影山寛美(病棟主任)・市山雅史(外来主任)・木村純子・三嶋圭子・明見葉子・景山友美・伊藤美亜・長岡恵美・坪倉千恵・高橋綾子・熊谷美樹・岩見桃子・常松沙弥・山本奈那・吉川美和・森山菜美・井上瑠力・宇治田拓美・渡邊真綾・宇治田彩花・黒角梨奈・加藤佳穂・吉中 卓・若槻暢俊・岡 夢乃・花田圭佑・渡邊洋子・大上千恵	(主な仕事) 看護・診療介助
医療技術部	【医療技術部長】倉橋清衛 【医療技術部長】大坂健一	田部裕子・古林恵美・齋藤正弥・高橋伶奈・須山貴文 上田哲也・長岡高斉・安田一平・那須有美子・伊藤久実	(主な仕事) 薬剤・栄養・放射線・検査・リハビリ・歯科衛生
地域医療部	【地域医療部長】黒谷一志(兼務)	米原美水	(主な仕事) 地域連携・健康診断
管理部	【事務長】高橋克裕	【課長補佐】藤原将洋・田邊郁也	(主な仕事) 庶務・会計・医事・施設管理

訪問看護ステーション 電話72-1781	
	内田亜紀・森山智博・舛田由里香 (主な仕事) 訪問看護・訪問リハビリ

新規採用職員

4月1日付で、次の7人を採用しました。



花田圭佑 (飯南病院看護師)
須山貴文 (飯南病院管理栄養士)

※13ページに紹介記事

医師紹介

4月1日付で、飯南病院に派遣された医師を紹介します。



退職者

3月31日付で、次の職員が退職しました。

三島智恵 (福祉事務所) 大上千恵 (飯南病院)
石川 理 (まちづくり推進課) 奥野裕衣 (飯南病院)
福永柗真 (住民課) 田中多美 (飯南病院)

healthycolumn
健康コラム
保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

飯南病院 便り
4月から働く職員を紹介します



副院長(医師)
黒谷 一志

皆さんこんにちは！
飯南病院では初めての勤務となりますが、隠岐島前病院で10年間、邑智病院で5年間、島根県の地域医療に携わって来ました。その経験を生かし、飯南病院だけでなく、飯南町全体の保健医療福祉に貢献できればと思っています。
どうぞよろしくお願いいたします！



医療技術部長(医師)
倉橋 清衛

中学卒業以来28年ぶりに飯南町へUターンしました。
地域の皆さんと元気に楽しく過ごし、医師として少しでもお役に立てれば嬉しいです。飯南町も様変わりして地域のことを知らないことも多いので、ぜひいろいろ教えてください。
よろしくお願いいたします。



看護師
花田 圭佑

飯南高校卒業後、島根県立大学に進学しました。
しまね留学で初めて飯南町を訪れ、地域の温かさに触れ、飯南町が大好きになりました。大学卒業後は、第二の故郷である飯南町に戻ってきました。
看護師として、患者さんに寄り添い、安心していただける看護提供できるように努めます。
どうぞよろしくお願いいたします。



管理栄養士
須山 貴文

生まれは出雲ですが、小さい頃は飯南町で過ごし、多くの方にお世話になりました。
今年島根県立大学を卒業し、縁あって飯南町で働けることをとても嬉しく思います。
第二の故郷である飯南町で、栄養の面から健康を支えることができるよう精進していきたいと思っています。
よろしくお願いいたします。

保健福祉センター 便り
元気に長く働ける職場の健康づくりを応援します

本町では、健康づくりに取り組んでいる町内事業所を「飯南町ヘルスアップ事業所」として認定しています。令和6年度に3年目の継続認定を行った2つの事業所を紹介します。

(有)正木建設

社長自ら社員との日頃のコミュニケーションを心がけておられます。町で実施している「健康にいい〜にゃん週間」では、朝礼時に健康づくりを話題にし、会社全体の健康意識向上に努めておられます。従業員やその家族への感謝の気持ちを大切に、安心して働ける環境づくりに取り組まれています。



今後も職場の健康づくりを応援します。
認定事業の詳細は、お問い合わせください。 **問合せ** 保健福祉課 ☎72-1770

オージェイケイ(株)島根工場

従業員一人一人への受診勧奨で特定健診の受診率100パーセントを達成されています。減塩に関する展示など、従業員の健康意識向上につながる取組もされています。部署ごとに相談しやすい体制や新入社員への指導体制を確保し、働きやすい職場づくりに努められています。



来て、見て、知った! 飯南町のこと

アコメヤ広島店の回

アコメヤ トウキョウ
役場まちづくり推進課の神谷です。(株)AKOMEYA TOKYO(アコメヤ)から、国の企業人材派遣制度を利用して、昨年度から飯南町役場に勤務しています。

飯南町に来て、早くも1年。昨年度は広報の仕事を通じて、あたたかく接して下さる方や楽しいイベントを知る機会が多くありました。今年度も地域に出て活動ができればと思いますので、よろしくお願いいたします。

今回は、アコメヤトウキョウ広島店を紹介します。3月24日に広島駅直結の駅ビル「ミナモア」がオープンし、ここにアコメヤが出店しています。アコメヤは現在、関東を中心に、東は仙台、西は広島まで28店舗を展開。この度オープンした広島店は、中四国・九州含めて初出店です。アコメヤでは、飯南町産のお米2品種を取り扱っており、なかでもコシヒカリは取り扱うお米のなかでダントツの販売数を誇ります。飯南米を販売していますので、ミナモアに訪れた際には、ぜひお越しください。

これまで、飯南町フェアやイベントは東京などの関東域で開催することが多かったですが、広島方面には、飯南町の出身者や関わりのある方が多いので、アコメヤ広島店と絡めて飯南町を発信したいと思います。広島店のスタッフの名札には、大しめなわ創作館のしめ縄ピンバッジが付いていて、お客さんとの会話が始まるきっかけとして、また、飯南町

を紹介するツールとして活躍することと思います。

アコメヤは今後も、少しずつ店舗が増えていく予定です。これからも飯南町のお米や飯南町のことを伝えていける場にしていきたいと思っています。



JR改札階(2階)に位置します



飯南米を店舗の正面に展示

オープン日には、飯南町産コシヒカリを紹介しました。その様子がこちらの二次元コードからご覧いただけます。



楽しさいっぱい
図書館探検

飯南町立図書館

●中央図書館 76-2160
●頓原図書館 72-0301



第67回 こどもの読書週間

期間 4月23日(水)～5月12日(月)

標語 「あいことばはヒ・ラ・ケ・ホ・ン!」

今後のイベント情報

●「みんなでこいのぼり」展示

うろこを模した画用紙を配布し、お気に入りの本や面白かった本のタイトルを書いてもらい、大きなこいのぼりに貼り付けて飾ります。

配付期間 4月5日(土)～
展示期間 4月14日(月)～5月19日(月)(中央館)
5月21日(水)～5月30日(金)(頓原館)

●「子ども向け雑誌リユース」

保存期間が過ぎた子ども向けの雑誌を差し上げます。
※当館では、雑誌の保存期間を2年間としています。

期間 4月23日(水)～なくなり次第終了
場所 中央図書館

●「終活支援講座」(頓原公民館とのコラボ企画)

日時 5月21日(水)10時～
会場 交流センターとんばら
だんだんサロン
講師 地域包括支援センター 穴戸陽子さん

おねがい

図書館利用者カードの登録情報に変更はありませんか?進学、就職、転勤等で住所や電話番号など連絡先に変更がある場合はお申し出ください。



求人情報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864
(役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

ふくま歯科医院 72-1500	
歯科衛生士(正社員) 歯科衛生士 ◎月190,000~220,000円	フル 1人
(株)いいなん 72-1080	
バイオマス製造機の製造、農作物栽培作業 普通自動車運転免許(AT限定不可) ◎時970円	パート 1人
バイオマス製造機の製造、農作物栽培作業(正社員) 普通自動車運転免許(AT限定不可) ◎月143,792~167,200円	フル 1人
(株)一福 72-0006	
ホール業務全般 特になし ◎時平日1,020円・土日祝 1,070円	パート 2人
(有)頓原ランドリー 72-0036	
衣類クリーニングの仕上げ・受付 普通自動車運転免許 ◎時980円	パート 1人

日本郵便(株)来島・頓原郵便局 76-2300	
郵便業務(郵便物の集配)(正社員登用制度あり) 原付か自動二輪か普通自動車運転免許 ◎時1,070円~	パート 1人
窓口業務(正社員登用制度あり) ◎時990円~	パート 1人
JA全農Aコープ(株)Aコープエルシー店 72-1221	
商品づくりまたは補充・レジ等 ◎時962円	パート 2人
JA全農Aコープ(株)Aコープきじま・あかな店 76-2319	
店舗業務 (青果・鮮魚・食品等の商品づくり・品出し・レジ等) ◎時962円	パート 2人
株式会社ポウストフル・ファーマー ミセスロビンフッド 76-9277	
ホール係、調理補助 ◎時1,000円~	パート 1人
放課後子ども教室(教育委員会) 76-3944	
放課後、保護者のお迎えを待つ児童の見守り (宿題等を教える必要はありません) 最初1~3日間程度は、就労体験(賃金あり)が可能 ◎時968円	パート 1人

自動車税種別割の納付

自動車税種別割の納期限は6月2日(月)です。納期限までの納付をお願いします。

納税通知書とスマートフォンやパソコンがあれば、二次元コードなどを利用した便利なキャッシュレス納付も利用できます。

納税通知書が届かない場合は、お問い合わせください。

●納税通知書発送日 5月1日(木)

●納付方法

・キャッシュレス納付(スマートフォン・クレジットカード・インターネットバンキング)

・コンビニ支払い

・金融機関、島根県東部県民センター窓口支払い

※期限までの納税が難しい人は、一定の要件に該当すれば、申請により納税の猶予を受けられる場合があります。詳しくは島根県の県税のホームページを確認してください。

問合せ 島根県東部県民センター収納管理課

☎0852-32-5629

協会けんぽ加入の被扶養者の皆さんが受診できる健診

40~74歳の被扶養者の皆さんが受診できる健診は、協会けんぽの特定健康診査です。

協会けんぽの特定健康診査は、協会けんぽから費用補助があります。

健診の申込は、ご希望の健診機関に直接予約をお願いします。受診の際には「受診券」と「マイナ保険証」が必要です。※受診券は、4月にご自宅にお送りしています。

健診実施機関や受診方法は、協会けんぽ島根支部ホームページからご確認いただけます。

問合せ

全国健康保険協会(協会けんぽ)島根支部

保健グループ ☎0852-59-5139



協会けんぽ
島根支部

狂犬病予防注射を実施します

時間と場所を確認のうえ、会場にお越しください。(予約不要)

問合せ 住民課 ☎76-2213

赤名・谷地区 5月14日(水)

場所	時間
向谷集会所	9:10~9:20
板屋谷集会所	9:30~9:45
肉戸橋付近	9:55~10:00
北野下公民館	10:05~10:15
栗屋谷入り口付近	10:20~10:25
飯南自動車 裏付近	10:30~10:40
農林会館	10:45~10:55
森島建設(株) 前	11:05~11:15
難波祐規様宅 前	11:25~11:40
景山誠二様宅 前	13:00~13:05
山本晃二様宅 前	13:10~13:15
福田自治会館	13:20~13:30
塩谷下集会所	13:40~13:50
谷高齢者コミュニティセンター	14:00~14:10

来島地区 5月15日(木)

場所	時間
奥真木公民館	9:10~9:20
木工創作等研修館	9:30~9:35
たかばし改善センター跡地	9:50~10:00
琴麓集会所	10:05~10:10
安江会館	10:15~10:25
潜岩バス停付近	10:30~10:45
来島交流センター	10:50~11:05
野萱集会所	11:10~11:20
奥野又督様宅 前	11:30~11:40
加田の湯	13:00~13:15
戸谷茂樹様宅 前	13:30~13:40

頓原・志々地区 5月16日(金)

場所	時間
交流センター都加賀	9:15~9:25
太田公会堂	9:35~9:45
大万木山麓自治会館	9:50~10:00
宇山小和田公会堂	10:10~10:20
門会館	10:25~10:40
長谷公民館	10:50~11:00
佐見会館	11:10~11:20
琴引公会堂	11:30~11:40
交流センターとんぼら	13:00~13:25
獅子倶楽部	13:40~13:45
谷川・南公民館	13:55~14:00
さつき会館	14:05~14:10
角井自治会館	14:25~14:40

しまね医療情報ネットワーク「まめネット」を知っていますか

「まめネット」は「まめネットカード」をお持ちの県民の皆さんの医療や介護の情報を、県内のさまざまな機関で共有するネットワークです。病院・診療所間のカルテ情報の共有や主に訪問系サービスを提供する事業所間での情報共有を行っています。

医療や介護のサービスをスムーズに受けることができ、ご本人やご家族の負担を軽減することができます。

- このような方におすすめです
- ・複数の医療機関を受診されている人
- ・持病、アレルギーをお持ちの人
- ・小さなお子様、ご高齢の人
- ・複数の薬の処方を受けている人
- ・在宅で訪問系サービスを受けている人

問合せ NPO法人しまね医療情報ネットワーク協会
☎0853-22-8058

全国戦没者追悼式の参列者募集

島根県では、政府主催で実施される「全国戦没者追悼式」式典に、島根県遺族代表として参列していただく人を募集しています。

- 日時 8月14日(木)・15日(金)
※式典は15日
- 場所 日本武道館(東京都)
- 対象者 戦没者の配偶者、子、父母、兄弟姉妹、孫、甥姪、曾孫、子・兄弟姉妹・孫・甥姪の配偶者、18歳未満の遺族(8月15日時点)とその保護者
※応募者の中から続柄や年齢等を考慮して、島根県で選考されます。
- 申込期限 5月30日(金)
参加費など詳細はお問い合わせください。

問合せ 住民課 ☎76-2213



今日の人権標語
令和6年度「家族でつくる人権標語」優秀作品から

**ぼくもなれるよ
おたすけまん**

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない
明るいまちづくりをめざしましょう。

頓原小学校 2年 渡邊 悠菜さん
家族名 智昭さん



短歌 赤名短歌会 三月例会詠草

おおい雲そこから春が見えるかい今年の冬は寒くて長い
年賀状年賀仕舞と書いてあり我もそろそろ妻とうなずく
春みぞれ卒寿の義母へ送り来し羊羹を切る少し厚めに
昭和二十年本土決戦が叫ばれて卒業証書も空し校門の桜花
都路の秘仏巡りし冬の旅尊像の前に我は釘付け
氷点下ランドセルの背そつと押す朝日に応え励む蒼大くん
残雪の覆ふ野山に風遊びときおり春の流るるを見る

澤田久美子 澤田 勝登 星野 敦子 石田フクエ 吉川 暎子 門所 詠子 烏田 勝信

●5月のし尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	8日(木) 10日(土)
赤名	21日(水) 23日(金)
来島	14日(水) 17日(土)

雲南ネットのデータ放送や雲南市・飯南町事務組合ホームページでも確認することができます。

雲南市 飯南町事務組合 ホームページ



【クリーン(株)】☎72-1401(頓原地域)
【クリーン(株)】☎76-2441(赤来地域)

決められた日時を必ずお守りください。

お名前 親族 地区

新生児 朝津 優海ちゃん 直哉(赤名)

山本ミチエ様(91) 明寛(町区)

石田 秀基様(71) 正行(上赤名)

田部 早月様(94) 紳(獅子)

鳥屋ヶ原美子様(84) 孔二郎(町区)

後長 止男様(80) 岡田正二(角井)

大年アキヨ様(98) 芳一(上赤名)

3月届出分

●5月のごみ収集日

収集地区	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	資源物 収集日
	収集日	収集日	
町区、敷波(古城・稲荷・田鎌下)	12日(月)	26日(月)	21日(水)
頓原 都加賀、奥畑、上区、花栗、長谷、寺沢 敷波(田鎌西・田鎌東・琴引中・琴引奥) 佐見、獅子、川西(谷川・西・才谷1・才谷2)、志津見、角井	13日(火)	27日(火)	
川東、川西(南)	14日(水)	28日(水)	
赤名(上市・中市・下市)、衣掛団地、宮ノ下団地 下赤名住宅地区	7日(水)	19日(月)	28日(水)
赤来 上赤名、下赤名、谷、上来島(上来島・安江・横路)、小田真木 野萱(琴麓、町道下三日市橋)、下来島	8日(木)	20日(火)	
上来島(杉戸)、野萱(塚原・三日市・野萱・下三日市)	9日(金)	21日(水)	

[いいしクリーンセンター] ☎72-9217

森のたより
森林セラピー通信 ☎76-9050
(一社)飯南町観光協会

NTTデータ(株)の社員の皆さま
冬の森林セラピー研修

全国に支社を持つNTTデータ(株)が、若手女性社員向けの研修先に飯南町・森林セラピーを選んでくださいました。

例年だと徐々に雪も解けつつ、フキノトウが顔を覗かせている3月中旬。今年は大寒波なのか前日にも降雪があり、一面真っ白でした。

そんな時でも、飯南町の森林セラピーロードはスノーシューを履いて散策できるのです。



初日は飯南町から、脱炭素事業やJ-クレジット、森林セラピーの発表を行いつつ、みっちり企業内研修が行われました。夕食時には町長も挨拶にお越し下さり、森のホテルもりのす名物「奥出雲和牛」に舌鼓。普段は「支社内に女性一人」も珍しくない皆さまとの事で、話の尽きない夜が更けていきました。

そして翌朝はスノーシューを履いての森林散策です。新雪が積もった事でフカフカの雪原を貸切状態。九州や四国からの皆さまは、雪が積もっているのを見るのが初めてという方もちらほら。それぞれ雪だるまを作ったり、ダイブしたり、存分に楽しまれていました。散策の最後にはガイドが用意した温かいくろもじ茶を召し上がっていただき、白銀の森を後に、全国に帰っていかれました。

森林セラピーの癒し効果の一つに「転地療法」というものがあります。「転地療法」とは、気候や風土環境が異なる土地に滞在して保養を行い、病気の治療や体調不良の改善を図る療法の事を指し、普段オフィスワーク中心の皆様にはうってつけです。今後も「企業研修+森林セラピー」の需要が増えていくと良いですね。



こんにちは
中山間地域研究センターです。

養老孟司先生の講演会を開催

中山間地域研究センター ☎76-2025
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



東京大学名誉教授の養老孟司先生には、平成16年から中山間地域研究センターの特別顧問にご就任いただいています。

昨年、急遽中止となった講演会ですが、再度先生の講演会を企画いたしました。先生のご経験をふまえて、学ぶことの大切さ、生涯にわたり好奇心・探究心を持ち続けることのすばらしさをお話いただきます。ぜひお出かけください。

- 講演テーマ 中山間地域の活性化のヒント
～探究心を持ち続けることの大切さ～
- 開催日時 令和7年6月15日(日) 10時～11時30分
- 場所 島根県中山間地域研究センター2階 大会議室
- 定員 100名(要事前申込・入場無料)
- 申込 下記連絡先に電話(平日9時～17時 ※5月15日から受付開始) ☎76-3858



養老孟司先生のプロフィール
1937年 神奈川県鎌倉市生まれ。1962年 東京大学医学部卒業。解剖学を専攻。1995年 東京大学医学部教授を退官。東京大学名誉教授。2004年 島根県中山間地域研究センター特別顧問に就任。著書に「唯脳論」(青土社)「無思想の発見」(筑摩書房)「バカの壁」「死の壁」「超バカの壁」(新潮社)など多数。昆虫好きで「私の脳はなぜ虫が好きか?」「養老孟司のデジタル昆虫図鑑」(日経BP社)など昆虫に関する書籍も多い。

問合せ 企画振興スタッフ ☎76-3858

2025
5

まちのスケジュール

📖教育 + 健康・保健 🌟文化・体育 💧その他

1 木	
2 金	
3 土	憲法記念日
4 日	みどりの日
5 月	こどもの日
6 火	振替休日
7 水	+ ほっと。Café(来島保健センター)
8 木	
9 金	
10 土	📍 地元の山ハイキング!(衣掛山 武名ヶ平山) 📖 頼原中授業公開日・PTA総会
11 日	📍 ぼたんまつり(赤名観光ぼたん園周辺)
12 月	
13 火	
14 水	+ ほっと。Café(来島保健センター) + オレンジカフェ(交流センターとんぼら)
15 木	📖 小学校陸上大会 + 1歳6か月児・3歳児健診(保健福祉センター)
16 金	
17 土	📖 赤来中授業公開日・PTA総会
18 日	📍 英語でおはなし会(中央図書館) 📍 しまね家庭の日
19 月	
20 火	+ オレンジカフェ(赤名福島邸)
21 水	📖 小学校修学旅行(~22日) + ほっと。Café【食講座】(来島保健センター)
22 木	
23 金	
24 土	
25 日	
26 月	
27 火	
28 水	+ ほっと。Café(来島保健センター)
29 木	
30 金	📍 はぴこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制 🌟 ハイブリッドウインドオーケストラコンサート(来島交流センター) + オレンジカフェ(つがが工房)
31 土	📖 人権学習+α(谷笑楽校)

町の人口 4,251人(前月比 - 61人) 世帯数1,939戸 R7.4.1 現在



公私とも忙しい日々を送っている加藤さんのストレス解消はゴルフ。週末に時間を作って打ちっ放しに行くのだそう。「野球の球は打てるのに、なんで止まっている球が上手く打てないのかわかりません。逆にストレスになりそうです」と笑っていました

工事現場での確に指示を出す加藤康平さん(26歳)。建築会社に勤務し、現場監督などの仕事をしています。大学での就職活動が始める際、特に就きたい仕事が無かったという加藤さん。今の会社に決めたのは数多くの会社の説明を聞く中で、少しだけ興味が

「ルーツいいなん」45

このまちに住んでいようと、なかならうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれ育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介いたします。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよどこまでも。

両親のように家族のために



かとう こうへい 加藤 康平
広島県出身。広島県内の中学から祖父に誘われ飯南高に入学。卒業後、姫路獨協(どっきょう)大に進学し、野球を続ける。卒業後、兵庫県内の建設会社に就職し現場監督などに従事(大阪在住)

わいたからだそう。「もともと就きたいわけでもなかったのですが、最初は苦労しました。精神的にも体力的にも大変な仕事です」と話します。それでも、4年間働く中で少しずつ成長しているという加藤さんには、仕事をやる上で大切にしていることがあるそう。「どんな立場の人でも意見を聞いて、そこから自分に活かせることを取捨選択して、すぐに実行していきます」と話します。考えて行動し、経験を積むことを意識して仕事に励んでいます。「仕事に本気になれたのは、娘が生ま

れたからです」と話す加藤さん。「これからは自分より家族のために」と覚悟が生まれたと言います。「祖父母もですが、特に両親が大きな存在です。私を支えてくれた自慢の両親なので、自分も子どもにとって自慢の父親になるのが今の目標です」と笑顔で話します。普段の生活の中で、将来は飯南高校野球部のコーチや地域活動で地域を盛り上げたいと考えることも。「仕事は順調ですけど、飯南町に戻ることを考えることもあります。でも今は、家族のために一生懸命働きたい」と家族の大黒柱として前を見据えています。

今月の表紙

赤名公民館主催の連続企画「みんなで絵を描こう」では、子どもたちが12月よりコンパネ板8枚にわたり「はやし」の様子を描いています。講師は大歳正則さん(写真右・上赤名)。仕事の傍ら、長年創作活動を続けています。



スマホで広報誌をみませんか

飯南町公式SNS

まちい